

副専攻名 理論経済**副専攻のCP(カリキュラム編成方針)**

経済理論及び統計学的・数量分析の習得に資する専門科目群を幅広く配置する。この中から学生は、各自の興味に応じて自主的に履修計画を作成することが出来る。

副専攻の学習成果

1. 幅広い教養を身につけ、複眼的に現代社会を視る目を養う。
2. 経済学・経営学を学ぶに必要な基礎的な考え方や分析手法を修得する。
3. 市場経済のしくみと政府の役割を理解する。
4. 現代経済社会が形成されるに至った過程及び背景を理解する。
5. さまざまな経済学説や理論を修得する。
6. 国際社会、日本社会、地域社会が抱える諸問題を理解し、解決の為の政策立案能力を養う。
7. 課題を発見し、自ら調べ、解決策を導き出す能力を培う。
8. さまざまな情報源(日本語以外で発信されているものも含む)から適切な情報を取捨選択し、有益に活用する能力を養う。

副専攻を構成する科目

科目番号	授業科目名	学年	開講期	
			前期	後期
13201	理論経済学ⅠA	2～4		
13202	理論経済学ⅡA	2～4		
13403	政治経済学	2～4		
13203	現代経済理論A	2～4		
33107	現代経済理論B	2～4		
33109	理論経済学IB	2～4		
33111	理論経済学ⅡB	2～4		
33114	計量経済学	2～4		
33120	統計学	2～4		
13103	経済統計学A	2～4		
33125	経済統計学B	2～4		
33193	経済数学	2～4		
13401	経済学史	2～4		
33189	理論経済学ⅢA	2～4		
33191	理論経済学ⅢB	2～4		

※授業科目の内容および開講期は、Webシラバスでご確認ください。